

令和4年4月6日

高円宮杯 JFAU-15 サッカーリーグ 2022 三重

参加チーム代表者各位

(一社) 三重県サッカー協会3種委員会

委員長 谷口 鯉司

公式戦における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対策について(2022.4.6 版)

日頃は本サッカー協会の活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。(一社) 三重県サッカー協会(以下、MFA)3種委員会として、継続して、全ての公式戦における新型コロナウイルス感染拡大を防止するために、下記のような対策をとることとします。各チームにおかれましては感染対策責任者を設置し、選手・スタッフの健康状態を把握した上で、公式戦に参加いただきたいと思っております。

サッカー活動に関わるすべての人(チーム関係者、選手、保護者、大会役員等)が安心・安全に参加できるよう、最大限の努力をした上で公式戦を実施したいと思っております。責任をもって対策に取り組み、何卒ご協力いただきますようお願いいたします。

また、再拡大防止重点阻止期間解除に伴い、有観客試合へ変更となります。その中で、観客を含む、大会に関わるすべての方に感染拡大防止対策を徹底いただき適用を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

記

MFA3種委員会、クラブ連盟及び各地区委員会が主管する大会の対応について (高円宮杯 JFAU-15 サッカーリーグ 2022 三重 ver.)

【全般】

- ・チームは必ず感染対策責任者(以下、責任者)を設置する。
- ・試合当日、責任者が参加できない場合は、当日帯同しているスタッフの中から責任者を定める。
(「選手健康チェック表」への記名、及び「メンバー表」のスタッフ氏名を○で囲む)
- ・責任者は常に選手・スタッフの健康状態を把握する。
- ・選手の試合出場(当日の活動への参加)に際して、保護者の承認を得る。
- ・試合の観戦を可能とする。**(有観客試合)** 但し、利用施設の対応を第一とし、施設側から発出されている感染対策を遵守すること。また、観戦が不可能という場合はその決定に従うこと。
- ・責任者は、試合当日の「参加チーム用新型コロナウイルス対応チェックリスト」を作成し、保管する。また、「健康チェックシート・個人」(※参加チーム(選手用))を当日参加する選手及びスタッフ全員に記録・提出させ、上記「チェックリスト」とともに、月末より**1ヶ月間保管**する。有事の際は本サッカー協会3種委員会大会感染対策責任者(MFA3種委員会県リーグ担当理事 岩谷(以下、リーグ感染対策責任者))のみが提出を求めることとする。

- ・ M F Aからの指示または報告をする場合等の対応はリーグ感染対策責任者が担当する。
- ・ チームに関わる選手やスタッフ、家族等の関係者に陽性判定を受けた場合または感染が疑われる者が出た場合は、リーグ感染対策責任者へ必ず連絡をすること。

【試合前】

- ・ 試合当日参加する関係者は、全員マスクを着用する。
- ・ 責任者は集合時に参加する選手・スタッフ全員の健康状態を把握する。(体温測定、チェック項目の確認)
- ・ 責任者は「メンバー表」とともに「選手健康チェック表」を会場責任者または試合責任者に提出する。(提出がない場合、記載に不備がある場合は、試合への参加を認めない)
- ・ 健康状態に異常が認められる選手・スタッフは、活動に参加しない。
- ・ 事前に用具等の消毒をしておく。
- ・ ボトル、ビブス、コップ等の選手等の共有は厳禁とする。(マイボトル等必ず個人用の物を用意する)
- ・ 着替え等は必ず社会的距離を意識して速やかに行う。
- ・ 試合前のミーティングは全員マスクを着用し、回数・時間を減らす、もしくは行わない。
- ・ ベンチ等での密集、密接(手をつなぐ、肩を組む)となる円陣は行わない。尚、密集、密接にならず社会的距離(できるだけ2 m、最低1 m)を保って円になって集まることを可能とする。

【試合中】

- ・ ピッチへの入場前に手指消毒、手洗いうがいを行う。
- ・ 試合前のセレモニーは行わない。
- ・ 試合前のチーム集合写真撮影は社会的距離を保って行う。行う場合は短時間で行う。
- ・ 試合前に密集、密接(手をつなぐ、肩を組む)となる円陣は行わない。尚、密集、密接にならず社会的距離(できるだけ2 m、最低1 m)を保って円になって集まることを可能とする
- ・ 倒れた選手への対応はメディカルスタッフまたはチーム帯同スタッフが行うこととし、対応後は速やかに消毒をする。(ピッチ上の選手や審判員が対応しない)
- ・ プレー以外の不要な接触を可能な限り避ける。(得点後の喜び、交代時の握手等)
- ・ ピッチ内でも咳エチケットを守り、唾を吐くなどをしない。口に含んだ水を吐かない。
- ・ 水・氷を溜めたクーラーボックスにボトルを漬けない。
- ・ 飲水時はマイボトルで飲水し他者と共有しない。タオル等も共有しない。
- ・ ベンチでは必ずマスクを着用し会話も極力避ける。ビブスはマイビブスとする。マイビブスの準備が難しい場合はピッチ内の選手と判別できる色のマイアップ着等の着用をする。
- ・ アップ時は他の選手との距離に注意を払って行う。

【ハーフタイム】

- ・ ベンチに戻った際に、手指消毒を行う。可能な限り手洗いを行う。

- ・監督・コーチ・選手は互いの距離を保ち、できるだけ短時間でミーティングを終える、または行わない。可能な限りマスクの着用をする。(出場している選手以外は必ずマスクを着用する)

【試合終了後】

- ・試合終了後のセレモニーは行わず、自陣ベンチに戻り、速やかにベンチの荷物を撤収する。
- ・試合終了後は手指消毒、手洗いうがいを徹底する。
- ・着替え等は必ず社会的距離を意識して速やかに行う。
- ・寄り道をせずに、早く帰宅する。
- ・帰宅後は手指消毒、手洗いうがいを徹底し、体温を測り記録をしておく。
- ・責任者は、選手等に異常や変化等が確認された場合に、速やかにリーグ感染対策責任者まで報告をすること。

【応援等】

- ・保護者等はできる限り観戦を控える。
- ・観戦する場合は必ずマスクを着用し、社会的距離を保つ。
- ・大声での応援は行わない。また、ハイタッチや抱擁等を控え、拍手による応援にとどめる。
- ・ごみはすべて個人で持ち帰る。

【その他】

- ・交代でピッチから出た選手で自分のビブス等が用意されなかった場合はベンチから出て観戦エリアにて応援することとする。
- ・チームスタッフは会場責任者（または試合責任者）に遵守事項等を確認し、必ずチーム関係者（選手、保護者、応援者等）に徹底させること。
- ・対策（対応）に不備があったチームは、チーム代表者及び感染対策責任者は「対応改善書」を作成し提出すること。
- ・本通達は『高円宮杯 JFAU-15 サッカーリーグ 2022 三重』にて適用する。今後の対応については、その時の状況により決定し、変更を行う場合、通達を行う。
- ・本通達は 2022 年 4 月 9 日(土)の大会より適用する。

以上